

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公表番号】特表2009-545682(P2009-545682A)

【公表日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-051

【出願番号】特願2009-522929(P2009-522929)

【国際特許分類】

D 0 4 H 3/16 (2006.01)

D 0 1 D 5/08 (2006.01)

B 0 1 D 39/16 (2006.01)

B 0 1 D 39/14 (2006.01)

【F I】

D 0 4 H 3/16

D 0 1 D 5/08 C

B 0 1 D 39/16 A

B 0 1 D 39/14 E

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月7日(2010.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

同一ポリマー組成物からなる連続マイクロファイバーとより大きなサイズの繊維とが混ざり合う、メルトブローされた二峰性の繊維カウント/繊維サイズの混合物を含有する、多孔質モノコンポーネント不織布ウェブであって、その中には、より大きなサイズの繊維の少なくとも 5 倍多いマイクロファイバーが存在しており、並びに繊維の質量分率対繊維サイズのヒストグラムが、 $10\ \mu\text{m}$ を超える、より大きなサイズの繊維のモードを呈する、不織布ウェブ。

【請求項 2】

より大きなサイズの繊維の少なくとも 6 倍多いマイクロファイバーが存在する、請求項 1 に記載の不織布ウェブ。

【請求項 3】

モノコンポーネント不織布ウェブを形成するためのプロセスであって、
より大きな寸法のオリフィスと少なくとも 5 倍多いより小さな寸法のオリフィスとを有するダイ空洞を通して繊維形成材料を流しフィラメントを形成するステップと、
空気又は他の流体を使用して前記フィラメントを繊維に細径化するステップと、
同一ポリマー組成物からなる連続マイクロファイバーと、より大きなサイズの繊維とが混ざり合う、メルトブローされた二峰性の質量分率/繊維サイズの混合物を含有する不織布ウェブとして、前記細径化された繊維を収集するステップとを含み、
その中には、より大きなサイズの繊維の少なくとも 5 倍多いマイクロファイバーが存在しており、
繊維の質量分率対繊維サイズのヒストグラムが、 $10\ \mu\text{m}$ を超える、より大きなサイズの繊維のモードを呈する、プロセス。

【請求項 4】

より大きな寸法のオリフィスの少なくとも 6 倍多い、より小さな寸法のオリフィスを有するダイ空洞を通して繊維形成材料を流すステップを含む、請求項3に記載のプロセス。